

文学部中国文学科 カリキュラム・ポリシー

中国文学科は、中国文学を主とし、関連する諸領域の学修を通して、専門的教養に支えられた根源的視点と創造的思考力を養い、広く国際社会に貢献できる人材の育成を目的としています。その基盤となるのは、中国古典の読解能力と現代中国語の運用能力の涵養です。これらを達成し、あわせてディプロマ・ポリシーを実施するためのカリキュラムを以下のよう編成しています。

CP1. 学科基幹科目について

学科基幹科目は中国文学科の学修の基本となる科目群です。これらの科目では中国文学及び関連する諸領域に関し、基礎知識と技能を身につけた上で、発展的・実践的学修へと至ることができます。

①学科導入科目

中国文学及び関連する諸領域の導入、および中国古典読解能力を身につけるための科目を置きます。1年次に履修する中国古典読法では、1年次後期から始まる個別の文献を読む科目の学修において不可欠な技能を身につけます。

②学科基礎科目

中国語運用能力や中国文学及び関連する諸領域についての知識を得るための科目を置きます。1年次に履修する中国語科目では、基礎的な中国語の運用能力を身につけます。1年次から2年次にかけて、4年間を通じた学修の基盤となる中国文学に関する基礎知識および漢字情報処理に関する知識と技法とを学びます。

③演習・卒業論文

中国文学及び関連する諸領域について、読解能力・中国語の運用能力をもとに、共感・理解し、課題を発見し、思考し、また自らの考えを表現できる能力を養うための科目を置きます。個別の文献名を冠した演習では、中国古典の伝統的な読解方法に基づき、原典読解を行います。

卒業論文は、主体的な学びの成果を踏まえて学生自らが思考し、それを具体的に表現する力を養うためのものです。

CP2. プログラム専修科目について

中国文学・文化を通して他者を理解し、またそれらを他者と共有できる能力、および国際的な視点を通じて、広く社会に貢献できる能力を養うための科目を置きます。

①プログラム導入科目

中国の古典、文化、思想、近現代文学の各分野について、基本的な知識を学びます。

②プログラム展開科目

中国の古典、文化、思想、近現代文学の各分野について、発展的に学修し、総合的かつ専

門的な知識を得ます。

CP3. 関連科目について

関連する諸分野の学問を学ぶことで、中国文学に関する知識をさらに深化し、広げることができます。

CP4. 学修成果の評価方法

講義科目、演習科目においては、シラバスに記載されている到達目標の達成度に従い、試験や課題、授業参加度、レポート等によって評価します。卒業論文においては、主題設定の妥当性、文献読解の的確さ、資料調査の適切性、論理展開の明確さ、研究倫理に対する理解等を総合的に判断し、評価します。